日本キリスト教団 東金教会〔１０〕

２０２０年３月８日 復活前第５主日礼拝

年度目標 《教会の民として生きる》

聖句 良いし知らせをエルサレムに伝える者よ。声をあげよ、恐れるな イザヤ書４０章９節

【礼拝式次第】

司式	森川
奏楽	中里
受付	阿波
案内	藤谷
名札係	足本
礼拝感謝祈祷	足立
〃 〃	宮中
前奏	中里
讃美歌９	一同
使徒信条	〃
交読文９	司・会衆
主の祈り５６４	一同
聖書朗読	森川
マルコ福音書１０:３５～４５	
祈祷	森川
新聖歌１９５	一同
み言葉の伝え	中村
〈描いた夢〉	
讃美歌４９４	一同
献金	
礼拝感謝	足立
〃 〃	宮中
報告	森川
頌栄５４１	一同
祝祷(派遣)	中村
後奏 新聖歌58	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会 ３月１１日(水)19:30～
早天祈祷会 月～金7時(除祭日)メーヤー館
聖歌練習 本日礼拝後
定期長老会 本日礼拝後
聖書輪読会 ３月１５日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会 ３月１５日(日)10:25-10:30

【報告】

☆既報のように3月12日(木)ときがね幼稚園第92回卒園式が一コロナウイルス蔓延により一簡素化して持たれます。ご加祷下さい。
☆説教順序が以下に変更です。了解下さい。
３月１５日・中村
３月２２日・朴
３月２９日・梅田
☆朴 先生送別会が３月２９日礼拝後に持たれます。当教会でのお働きに感謝すると共に、新しい任地での一層のご活躍を祈念したく願っております。皆さまご出席下さい。

【定期長老会報告】2/9分続き

日時…2020.2.9 場所…銀杏ルーム
出席…中村牧師 朴牧師 藤田 (書記)
井上 武田 森川
議事…①行事予定［幼・保］2/14サンドイッチバイキング 2/25お別れ観劇会 3/3新入園児半日入園(後ウィルス騒動により中止) 3/12第92回幼稚卒園式 3/19幼稚園終了式(後ウィルス騒動により前倒しで休園措置 自由登園切換えにより中止 3月はそのまま春休みに入る) 3/23東金教会学園理事・評議員会 ②協議事項［3月29日朴 牧師送別会］

【分区・支区・教区報告】

○東総分区教師会 3/10 10:30～ 於・東金
○支区常任委員会 3/30 17:30 於・西千葉

【東金教会学園理事・評議員会】

日時…３月２３日(月)１６：００
場所…２Fひつじ組教室

【３月８日～３月１５日誕生者】

○3/9澤本 姉 3/9石黒 姉 ○3/12宮中 兄 ○3/14武田 兄 ※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(3/1)	13	27	40
聖研祈祷会(2/29)	3	4	7
聖書輪読会(3/1)	2	3	5
教会学校(3/1)	5	4	9

早天祈祷会			
日	男	女	計
3/2	1	1	2
3/3	1	1	2
3/4	1	1	2
3/5	1	1	2
3/6	1	1	2

主日礼拝献金(3/1)……５０,１７０円
教会学校献金(３/１)……６,７５０円

【今日のメッセージ】

題 〈描いた夢〉
聖書 マルコ福音書１０章35節～45節
１・場違いな言葉

２・分かってない！ 分からせる主の業

３・仕える心を持ちなさい！

【次週(３月１５日)礼拝式案内】

み言葉の伝え 〈見事な石垣〉
聖書 マルコ福音書１３章１～２節
交読文１０
讃美歌 １０番 ３５５番
新聖歌 １９５番

【次週(３月１５日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え…	中村
司式者…	藤田
奏楽者…	中村
受付者…	阿波
案内者…	梅谷
名札当番…	藤本
礼拝感謝祈祷…	梅田
〃 〃 …	王
cs お話し…	岡部
会堂清掃者…	薬師寺
〃 〃 …	
花係…	猪野
看板書き…	澤本

【聖書から】

主イエスがエルサレムの門を入ろうとした時大勢の群衆がその入場を歓呼をもって迎えたと言う。エルサレムの門の入城、それは特別の意味を持つ。なぜならそれは神の都への入城を意味したからである。当時のパレスチナの町々は多く城壁に囲まれていた。その点ではエルサレムも同じであった。しかしエルサレムは特別な意味を持つ町であった。なぜならそれは他の町々とはちがい、神の、特別に選り分けられた町の意味をもっていた。ヘブルの民は、この特別に選り分けられた地を神聖なものとし、この町に心を寄せ、心においてそこに住みたもう神と一つになることを何よりの喜びとしていたのである。そしてその町に神のメシヤと目されたキリスト・イエスが入城された。どうしてこれを褒め讃えないことがあろうか。キリスト来たる！、神の都に今、入ろうとされている！、主よ、今救いたまえ、キリスト万歳！、この歓呼の声に迎えられ、キリストは入城される。キリストがご支配の錫(しゃく)を手にそのご支配の力を揮われたら世界はどんなに変わるだろう。人の支配に代わり神のご支配が実現されたら世界の矛盾、不公平は取り去られ、生きるに値する世界が現出されるにちがいない。それを思い、人は歓喜した。その気持は私達にもよく分かる。しかしそれをどうやって実現されるのか？力によるのだろうか、或いは人々が互いに譲り合うことによるのだろうか。しかし力を振るわれた者は痛みを受ける。彼が以前はどんなに有利な立場あったからと行って、いまその報いを当然の様に受けなければならないというのはおかしな話しである。あるいは譲り合うと言ったところで心からの譲り合いはどうして実現できるのか。そう考えるとメシア支配の実現は人々を一括して取り扱う方法は無理である。メシアの支配は力によらぬ。それは個々の罪の赦し、悔い改めが何より大事にされて初めて実現される。神の力は強く、大きくて細部に働き、積み上げられる力である。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。